

「償還払い」請求書の記入例

		請求日	年	月	日						
(宛先) 那覇市長											
施設等利用費請求書（償還払い用）											
認可外保育施設の施設等利用費											
【 令和元年10月～ 令和元年11月分請求用】											
<p>私は、子ども・子育て支援法第30条の11第1項の規定に基づき、施設等利用費の給付について、下記の通り請求しますので、指定する償還払いの振込先口座に振り込んで下さい。 なお、施設等利用費の審査にあたり、次の事項に同意します。</p>											
<ol style="list-style-type: none"> 申請者と認定子どもが、那覇市内に居住していることを那覇市が住民基本台帳で確認すること。 実際に利用していることを那覇市が対象施設に確認すること。 利用料の支払い状況を那覇市が対象施設に確認すること。 課税状況を那覇市が確認すること。 											
押印もお願いします。											
1. 施設等利用給付認定保護者(請求者)											
フリガナ	ナハ	ハナコ	生年月日	〇年	〇月	〇日					
氏名	那覇 はな子		認定子どもとの続柄	母		現住所					
※償還払いの場合の振込先は申請者名義の口座です			〒			お住まいの住所					
			電話			〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇					
2. 認定子ども(認定子どもごとに申請して下さい)											
法第30条の4の認定種別	<input checked="" type="checkbox"/> 第2号	第3号	認定番号	〇〇〇〇〇△△△△△□□□□							
生年月日	平成	△年	△月	△日	フリガナ	ナハ ミライ					
請求期間中の住所											
<input checked="" type="checkbox"/> 現住所のとおり <input type="checkbox"/> 転入した <input type="checkbox"/> 転出した											
氏名 那覇 みらい											
上記で転入または転出に該当した場合は転入・転出日を記入											
3. 償還払いの振込先を記入して下さい(※1) 初回請求時及び振込先口座に変更がある場合に記入。											
金融機関名			預金種目	<input checked="" type="checkbox"/> 普通	<input type="checkbox"/> 当座						
こそだて			支店	口座番号							
銀行・信用金庫			泉崎	1	2	3	4	5	6	7	
農協・信用組合			出張所	口座名義(カタカナ) ナハ ハナコ							
※1 申請者と口座名義が異なる振込先を指定する場合は、本市指定の委任状を提出してください。											
4. 利用した認可外保育施設・一時預かり事業・病児保育・子育て援助活動支援事業を記入(複数記入可)											
フリガナ	施設・事業名		所在地	〒 900-0021							
①	認可外・〇〇保育園		那覇市 泉崎〇-〇-〇	電話: 098-〇〇〇-〇〇〇〇							
契約している利用料※2			<input checked="" type="checkbox"/> 月額	26,000	円	<input type="checkbox"/> 日額					
フリガナ	施設・事業名		所在地	〒 901-0152							
②	一時預かり・□□保育園		那覇市 小祿〇-〇-〇	電話: 098-xxx-xxxx							
契約している利用料※2			<input type="checkbox"/> 月額		円	<input type="checkbox"/> 日額		<input checked="" type="checkbox"/> 時間額	350	円	
フリガナ	施設・事業名		所在地	〒 900-0003							
	病児保育		那覇市 安謝〇-〇-〇	電話: 098-〇〇〇-〇〇〇〇							
	〇〇クリニック			<input type="checkbox"/> 月額		円	<input checked="" type="checkbox"/> 日額	2,000	円	<input type="checkbox"/> 時間額	
<裏面も記入して下さい>											

初回請求時に支払いを受ける際に「通帳の写し(通帳表紙、フリガナ・支店名のある頁の写し)」の提出が必要です。
 また、保護者(請求者)と口座名義が異なる場合、委任状(同封)が必要となります。

事前に送付した利用給付認定通知書に記載の「認定証番号」を記入。

施設・事業所名の前に「認可外」「一時預かり」「病児保育」の区別記入。

④	フリガナ		所在地	〒	
	施設名			電話:	
契約している利用料※2		□ 月額	円 □ 日額	円 □ 時間額	円
⑤	フリガナ		所在地	〒	
	施設名			電話:	
契約している利用料※2		□ 月額	円 □ 日額	円 □ 時間額	円
⑥	フリガナ		所在地	〒	
	施設名			電話:	
契約している利用料※2		□ 月額	円 □ 日額	円 □ 時間額	円

※①～⑥に書き切れない数の施設・事業を利用した場合は、余白等に記載して下さい。

※2 該当箇所にレを記入し金額を記入して下さい。利用料の設定が月単位を超える(四半期、前期・後期等)場合は、当該利用料を当該期間の月数で除して、当該利用料の月額相当分を算定し、月額欄の□にレを記入し、算定した月額相当分を記入して下さい。

5. 認可外保育施設・一時預かり事業・病児保育・子育て援助活動支援事業の施設等利用費の償還払い請求の内訳を記入

利用年月日	認可外保育施設に支払った月額利用料(保育料) ※3 ※4	一時預かり事業・病児保育・子育て援助活動支援事業に支払った月額合計利用料 ※3	支払額合計 (c=a+b)	月額上限額 (d)	請求額 (cとdを比較して小さい方)
令和元年10月	26,000 円	4,100 円	30,100 円	37,000 円	30,100 円
令和元年11月	26,000 円	12,400 円	38,400 円	37,000 円	37,000 円
年 月	円	円	円	円	円
年 月	円	円	円	円	円
年 月	円	円	円	円	円
年 月	円	円	円	円	円

「一時預かり」「病児保育」は当該月にかかった利用料の総額を記入して下さい。

※記入例の金額について

10月は、「一時預かり」6時間利用 350円×6時間=2100円

「病児保育」を1日利用 2000円

11月は、「一時預かり」24時間利用 350円×24時間=8400円

「病児保育」を2日利用 4000円

⇒ 11月分の請求額は、上限額の37000円となります。

複数月をまとめて請求する際は、上記の様に記入願います。

(等)と特定子ども、子育て支援規

2号認定児は 37000円
3号認定児は 42000円

は42,000円です。
額限度額は次の通りとなります。

日数÷その月の日数

認定日からの日数÷その月の日数